

カーボンニュートラルなライフスタイルをデザインする

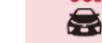
みんなが
「CO₂を出したくない」と
楽しく知れる・学べる
キッカケとなるUXをデザイン

トヨタは水素を始めとする様々な環境対応車を技術開発している。ただどれだけ環境技術が日進月歩で進んだとしても、生活者のみなさまに選ばれ普及してこそ環境に貢献することだと思います。カーボンニュートラルの社会をつくることの意味を、一人一人が、知る→学ぶ→行動する、に繋げていきたい。その為には、先ずは生活者一人一人がカーボンニュートラルの社会がよいことだと、楽しく学べることが重要だと思います。そしてそれは押し付け的な教育機会ではなく、**気づいたら学んでいる機会**、**楽しみながら学ぶ機会**、であることで、持続可能な取組みになっていくと思います。この様な**空間、コンテンツ、UXをデザインしてください。**

カーボンニュートラルな社会を実現する為に、一人一人の行動が変容する、**学びのキッカケをデザインしてください。**

“CO₂ゼロ”を成し遂げる

新車CO₂ゼロチャレンジ
Challenge
CO₂0

2050年グローバル新車平均CO₂排出量(TtW²)の90%削減(2010年比)を目指す
SDGsへの貢献


“プラスの世界”を成し遂げる

水環境インパクト最小化チャレンジ
Challenge


各国地域事情に応じた水使用量の最小化と排水の管理
SDGsへの貢献


新車CO₂ゼロチャレンジ
Challenge
CO₂0

2050年グローバル新車平均CO₂排出量(TtW²)の90%削減(2010年比)を目指す
SDGsへの貢献


工場CO₂ゼロチャレンジ
Challenge
CO₂0

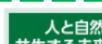
2050年グローバル工場CO₂排出ゼロを目指す
SDGsへの貢献


循環型社会・システム構築チャレンジ
Challenge


日本で培った「適正処理」やリサイクルの技術・システムのグローバル展開を目指す
SDGsへの貢献


ライフサイクルCO₂ゼロチャレンジ
Challenge
CO₂0

ライフサイクル全体でのCO₂排出ゼロを目指す
SDGsへの貢献


人と自然が共生する未来づくりへのチャレンジ
Challenge


自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ
SDGsへの貢献


教育



廃棄物発電所で遊びながら学ぶ機会をつくるコペンヒルの様に